

叶文

一無病息災一

京からかみ 

株式会社 丸二 TEL (075)361-1321

<http://www.maruni-kyoto.co.jp>

e-mail: karakami@maruni-kyoto.co.jp

今も残る数々の文様は、その時代を生きる人々の祈りや願いが託され、少しずつ変化してきました。文様には、それぞれ意味があります。人々の願いや思いを叶える伝統文様の木製スタンプ。貴方の願いを叶える文様はどれですか？貴方の想いをスタンプに託して、大切な人へお伝え下さい。季節のお便りに、健やかな成長、健康、長寿への願いを添えてみてはいかがでしょうか。

- ・西王母文 西王母とは、桃の別名です。中国の神話では、不老不死の仙薬を持つ仙女、西王母が住む仙郷には桃園があり、三千年に一度実ると言う桃を食べれば寿命が延びると言われています。ここから桃は長寿を象徴する瑞兆果となりました。
- ・熨斗文 熨斗鮑（のしあわび）の形を表わした文様。「のし」は言葉が「伸す」で、「延す」と同音の為、長生き・延命長寿を意味し、またご縁を「延す」と言う意味から最もおめでたい吉祥文様となりました。
- ・薬玉文 現在の薬玉は、運動会・新装開店等で割られる紙吹雪の飛び散るものですが、本来は古代中国の五月の節句に用いた厄除けの飾り物です。薬や香料（麝香・沈香・丁字）を錦地の袋に入れてヨモギ・菖蒲・五色の紐を長く垂らし、邪気を払い悪疫を除く延命長寿の意味を持ちます。
- ・月兎文 中国では太陽の中に三本足の鳥が、月の中には兎が棲むとされていました。また、中国古来の「淮南子伝説」では、月の世界に一匹の兎が不死の仙薬を搗き続けると言われ、日本でも飛鳥時代に円の中に薬壺と兎を組み合わせた図が見られます。
- ・松喰鶴文 鶴がくちばしに、一枝の松をくわえて飛翔する姿を描いたのが松喰鶴文です。千年の寿命と言われる鶴と、同じく長寿を意味し吉祥のシンボルである松との組み合わせは、文様として広く好まれて鏡や蒔絵、染織品などに多く取り入れられてきました。
- ・菊文 その昔中国で菊は、薬で菊を浸した水を飲むと長生きすると言われ、菊酒を飲んで菊の花を觀賞し長寿を祝い延命を願う風習がありました。日本でも、菊と水を組み合わせた菊水文様を身に付けば元気が湧いてくると言われるようになりました。

*お取り扱いについて

ご使用前に、スタンプ面を濡れタオル等で少し湿らせてから御使用下さい。インクの馴染みが良くなります。水性インクを使用しています。使用後は早めに布等で拭き取り水洗い下さい。木製スタンプは欠け易く、硬いブラシやネットのスポンジ等で擦ったりすると破損の原因となります。又、お子様が口に入れない様に気を付けて保管して下さい。その他ご不明な点がありましたら、販売店又は当社までお問い合わせ下さい。

素材／ 朴の木（ウレタン塗装）